

防災コラム

◆問合せ先／町総務課危機管理室

☎(52)3744

自助・共助・公助の役割を確認しましょう！

災害対策には、自分自身や家族で備える『自助』、地域で助け合う『共助』、行政が行う『公助』の3つがあります。災害の被害を最小限に抑えるためには、それぞれが災害対応力を高め、連携することが大切です。

自助

自分と家族の命を
自分たちで守る



具体例

- ・食料、飲料水、日用品の備蓄
- ・家具の転倒防止
- ・避難所、避難経路の確認 等

共助

近所や地域の
人たちがお互いに
助け合う



具体例

- ・日頃から顔の見える関係づくり
- ・近所の助け合い
- ・自主防災活動への参加 等

【自助・共助の重要性】

災害の規模が大きいほど、行政機関や警察・消防等からの支援には時間がかかります。

阪神・淡路大震災では家屋の倒壊による生き埋めや閉じ込められた人のうち、約35%が自力で脱出し、約60%が家族や友人・近所の人によって救出されました。

災害から身を守るためには、自分や家族を守る「自助」と地域や身近にいる人同士が助け合う「共助」がとても重要になります。

公助

行政機関や
警察・消防等
による活動・支援



具体例

- ・防災訓練の実施
- ・避難所機能の充実
- ・セミナーや出前講座での啓発 等

防災対策は「自助」から始めてみましょう

災害が発生したときには、まず、自分の命を守ることが何よりも重要です。日頃から、自分の身のまわりにある災害のリスクを知り、切りぬける準備をしましょう。高島町防災マップには自助に役立つ情報がたくさん掲載されていますので、改めて内容を確認しましょう。



高島町防災マップ
(令和3年3月改定)

